

2022 年度事業計画書

2022 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日まで

特定非営利活動法人 エスコット

<基本方針>

以下の点に留意したエネルギー、環境技術および、低環境負荷型物流システム構築の為の活動を強化、継続する。

- 1) SDG s の方針と理念を重視する。
- 2) 気候変動対策へのタイムリミットをより強く意識し、具体的かつ効果的な活動を行う。
- 3) 既成概念にとらわれない技術およびシステム開発にチャレンジする。
- 4) 前各項を行う為、収益力向上とコスト削減を徹底する。
ex : NPO、大学等との連携強化

1 事業の概要

① 運送効率化推進事業:

QRコードによるコンテナ物流効率化に向けたシステム開発を行う。

CO2削減認証書の発行業務を開始する。

新規データベースを導入する。

② 資源有効利用推進事業（梱包材有効利用から改名）

会員によるユース、リメイク活動の推進、支援活動を行う。

③ セミナー開催等教育・啓蒙事業

SDG s 理念に沿った企画セミナーを考案・実施する。

④ 環境機器開発推進事業

波動式湧昇ポンプを活用した各種実証試験を行う。

* 港内ラグーン化計画 : 千葉県御宿町、御宿岩和田漁港内での波動ポンプ増設による生態系活性化事業

* 浜名湖水産資源回復 : 静岡県浜名湖、浜名漁協および地元企業とのコラボレーション事業

* アオコ処理: 埼玉県権現堂ダム湖、底泥中のシアノウイルス感染によるアオコ除去試験

⑤ コンサルタント事業

佐野インランドポートの保税機能の活用強化、国際防災機能分野での新規機能開発、輸出アイテム探索

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出額(千円)
運送効率化推進事業	QRコードによるコンテナ物流効率化に向けたシステム開発を行う。 CO2削減認証書の発行業務を開始する。 新規データベースを導入する。	2021年1月より 12月31日	全国	6名	道路近傍、首都圏住民、港湾近傍住民、地域の経済主体、船社、トラック会社等	200
資源有効利用推進事業	会員によるユース、リメイク活動の推進、支援活動を行う。	2021年1月より 12月31日	国内 海外	3名	梱包材利用者、排出者、廃棄物焼却施設近傍住民等	200
セミナー開催等教育・啓蒙事業	SDGs理念に沿った企画セミナーを考案・実施する。	2021年1月より 12月31日	国内 海外	2名	荷主・輸送関連企業、学識者及び学生、一般市民等の不特定多数	100
環境器械研究・開発事業	波動式湧昇ポンプを活用した各種実証試験を行う。 * 港内ラグーン化計画：千葉県御宿町、御宿岩和田漁港内での波動ポンプ増設による生態系活性化事業 * 浜名湖水産資源回復：静岡県浜名湖、浜名漁協および地元企業とのコラボレーション事業 * アオコ処理：埼玉県権現堂ダム湖、底泥中のシアノウイルス感染によるアオコ除去試験	2021年1月より 12月31日	国内 海外	3名	一般市民、企業等、特定せず	1000
リスク管理研究・コンサルタント事業	佐野インランドポートの保税機能の活用強化、国際防災機能分野での新規機能開発、輸出アイテム探索	2021年1月より 12月31日	国内 海外	1名	荷主企業、輸送関連業者、及び広く不特定多数	1000

合計:2,500

(2) 収益事業 実施せず